

Title	令和2年度 高大連携物理・化学教育セミナー報告書 はじめに
Author(s)	佐藤, 尚弘; 中澤, 康浩; 小田原, 厚子 他
Citation	高大連携物理・化学教育セミナー報告書. 2021, 32
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/78242
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

はじめに

大阪大学大学院理学研究科 佐藤尚弘

大阪大学大学院理学研究科 中澤康浩

大阪大学大学院理学研究科 小田原厚子

大阪大学大学院基礎工学研究科 関山 明

大阪大学全学教育推進機構 杉山清寛

元大阪大学全学教育推進機構 川内 正

大阪大学理学研究科、基礎工学研究科、および全学教育推進機構が年一度共同で開催している高大連携 物理・化学教育セミナーでは、主として高校と大学の先生方が、高校での理科教育の問題点や教育方法の改善、大学入試に関わる問題、および高校と大学の教育の接続の問題などを活発に議論しています。今年は、新型コロナウイルス感染症の流行第3波の中、インターネットによるオンライン開催といたしました。新しい試みでしたが、遠く関東地方からの参加者もあり、40名近くの方々にご参加いただきました。

今回のセミナーでは、特に共通のテーマは設けずに、①高校化学の新しい教育課程について、②オンライン授業について、そして③高校の高度理系教員の養成について、それぞれご講演いただき、その後に討論をいたしました。

まず、新しい学習指導要領に基づく高校教育が2022年度からスタートしますが、今回の改定に際しての課題の洗い出しと全体の方針について、大阪府立豊中高等学校の福野先生にご講演いただき、実際の教育現場での問題点を議論しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、新学期から高校・大学ともに登校禁止となり、対面授業が行えなくなりました。その結果、急遽実施されたオンライン授業ですが、十分教育効果が出せていないのではないかと不安が多くの教員にあり、大阪大学・全学教育推進機構の村上先生から、オンライン授業のやり方についてご講演いただきました。最後に、研究力豊かな高校教員を養成するための大阪教育大学で取り組まれている教育プログラムについてご紹介いただき、新学習指導要領でも盛んに推奨されている

「探究力」を身に着ける教育の在り方についても議論いたしました。

最後になりましたが、ご講演いただきました3名の先生方、および慣れないオンラインによるセミナーにおいて、各テーマに関する討論を盛り上げていただきました参加者の皆様にご感謝するとともに、セミナー開催を支えていただいた理学・基礎工学研究科の事務の方々にもお礼を申し上げます。